

薬師寺(四八) 軽寺(五〇) 大窪寺(五二) 久米寺(五三)

第二節 藤原京と益田池

藤原京

益田池

条里遺制と庄園

条里(六九) 庄園(七〇)

第二章 中世

第一節 庄園・郷村の展開

武士のおこり

庄園制(七〇) 衆徒国民(八〇)

庄園と村落

庄園(八一) 村落(八五) 文禄検地(八九)

八木郷と今井郷

八木市(九二) 八木郷(九三) 今井郷(九四)

第二節 庄園の様相

東大寺領庄園

飛驒庄(一〇〇) 高殿庄(一〇七) 東喜殿庄(一一三) 西喜殿庄(一二四) 城戸庄・城土郷(一二五)

豊田庄(一二七)

春日社領庄園

春日社領庄園

八木庄(二七) 大嶋庄(二九)

興福寺寺務領荘園……………二〇

十市庄(二〇) 橘本庄・楠本庄(三三) 坊城庄(三四) 中村庄(三六) 小南庄(三七)

南大垣庄(三七) 新賀庄(三七) 西大垣庄(三九) 上品寺庄(三九) 雲飛庄・大窪寺(庄)

(三三) 曲河庄・鈎河北庄(三三)

興福寺一乘院領荘園……………二三

興富庄(三三) 木原庄(三三) 飯高郷・飯高庄(三四) 今井庄(三五) 五位庄(三五)

小畦庄・畦庄(三三) 雲梯庄・宇那手・宇那手新堂(三七) 忌部庄(三七) 箸喰庄

(二六)

興福寺大乘院領荘園……………二九

土橋庄(二九) 新堂庄(三九) 小垣内・正覺寺(庄)(四〇) 新口庄(四〇) 常葉庄(四一)

古木本庄(四二) 南喜殿庄(四二) 吉殿庄(四二) 輕庄(四三) 輕国府(四三)

その他の荘園……………二六

喜殿庄(四三) 曾我庄・北曾我庄(四五) 佐位庄(四五) 膳夫庄(四五) 興田庄(四五)

宮所庄(四四)

第三節 国衆の活躍……………二五

十市氏の発展……………二五

興福寺の被官として(二五) 自立化への動き(二五) 戦国大名をめざして(二六)

越智氏の発展……………二六

興起(二六) 維通から家栄へ(二六) 自立化への動き(二七) 戦国大名をめざして(二七)

越智城下(二八) 衰亡(二八)

第三章 近世……………一八三

第一節 近世社会の成立……………一八三

近世の支配体制……………一八三

文禄検地を中心とした近世初頭(一八三) 近世の領主支配(一八三) 神保氏(一九) 多賀氏(二〇〇) 藤堂氏(二〇〇) 年貢の徴収(二〇四)

第二節 近世の町と村……………二〇九

寺内商業都市としての今井町……………二〇九

今井町の成立(二〇九) 領主支配の変遷(二二二) 今井町の発展(二三四) 産業と経済(二二〇)

今井町民の生活(二三)

街道町、市場町としての八木町……………二三四

八木町の成立(二三四) 近世の領主支配(二三五) 八木町の発達(二三七) 産業と経済(二三〇)

小房の町なみ(二三六) 街道宿場と交通(二三七) 町民の生活(二三九)

沿道集落の発展……………二四三

元和偃武(二四三) 曲川・曾我・小網村(二四三) 山之坊・石原田・膳夫村(二四六) 見瀬・

小房村(二五〇)

農村の様相……………二五三

村政のしくみと自治制度(二五三) 村方三役(二五五) 五人組(二五五) 農民生活の制限(二五五)

宗門改め(二六一)

第三節 近世中・後期の権原地域……………二六一

天災と農民の動向……………二六二

第二節 近代の發展……………四五

享保の飢饉(二六三) 芝村騒動(二六三) 明和の飢饉(二六四) 東坊城村の籠訴(二六四) 寛政の大旱魃(二六七) 幕末の天災・飢饉(二六七) 人口の變遷(二六八) 産業の發達……………二七〇

農業の發達(二七〇) 農作物の種類(二七一) 綿作の普及(二七二) 菜種・煙草の栽培(二七二) 副業(二七五) 在郷商人の輩出(二七六) 農民生活の發展(二七八) 幕末の動向(二八〇) 文人墨客の來往(二八五)

山論と水論……………二八六
大和三山について(二八六) 耳無山(二八七) 峯山(二八九) 香久山(二九〇) 水の利用と争い(二九二)

近世の文化……………二九六
文治政策の進展(二九六) 家塾と寺小屋(二九七) 文芸の發展(三〇〇) 山陵の探索と修理(三〇二)

第四章 近代……………三〇七

第一節 明治の新政……………三三三

町村制の變遷と樞原市の成立……………三三七
廢藩置縣(三〇七) 大区・小区の制(三〇八) 戸長役場制度(三一三) 市町村制の実施(三一五) 金橋村(三一七) 天満村(三一八) 新沢村(三二〇) 真菅村(三二〇) 今井町(三二〇) 八木町(三二〇) 鴨公村(三二〇) 白樫村(三二二) 香久山村(三二二) 耳成村(三二二) 多村(三二二) 平野村(三二二) 樞原市の成立(三二二)

農業の発達……………三三

綿作より稲作へ(三三) 農村の沈滞(三七) 産米改良(三九) 農会(三一) 農事実行組

合(三四) 商業的農業の進展(三〇) 地主と小作(四三) 小作争議(四五) 自作農の創

設維持(四六) 新たなる展望(四七)

産業の発達……………四七

明治前期の営業(四七) 企業の台頭(五四) 木綿業の発達(三七) 八木銀行と敬傍銀

行の創立(五六) 商工業の発展と営業の変化(五二)

交通の発達……………五六

鉄道の開通まで(三六) 鉄道の発達(三五) 自動車の発達(四四)

〔付〕 榎原神宮と紀元二千六百年……………四七

榎原神宮の創建(四七) 榎原神宮の拡張(四八) 紀元二千六百年に向けて(四四)

建国奉仕隊(四七) 紀元二千六百年奉祝行事(四二)

各 説……………四五

第一章 古代遺跡……………四七

第一節 旧石器時代……………四七

川西遺跡(四七) 夫婦池遺跡(四九) 忌部山遺跡(四九)

第二節 縄文時代……………四〇

榎原遺跡(四三) 大隈遺跡(四五) 鳥屋・箸喰遺跡(四五)

第三節 弥生時代……………四〇五

榎原遺跡(四〇五) 新沢一町遺跡(四〇六) 中曾司遺跡(四〇六) 坪井遺跡(四〇七) 上ノ山遺跡

(四〇七) 土橋遺跡(四〇七) 曲川遺跡(四〇七) 院上遺跡(四〇七) イトクノモリ古墳(四〇七)

第四節 古墳時代……………四〇六

概観(四〇六)

〔越智岡丘陵〕……………四〇七

新沢千塚(四〇七) 新沢一二六号墳(四〇九) 宣化天皇陵(四〇九) 樹山古墳(四〇九)

〔貝吹山北東部の古墳〕……………四〇九

小谷古墳(四〇九) 小谷南古墳(四〇九) 沼山古墳(四〇九) 益田岩船(四〇九) 岩船横穴墓群

(四〇九)

〔高取川右岸の古墳〕……………四一〇

見瀬丸山古墳(四一〇) 菖蒲池古墳(四一〇) 日高山一号墳(四一〇) 日高山横穴墓(四一〇)

〔歌傍山周辺の古墳〕……………四一〇

スイセン塚古墳(四一一) イトクノ森古墳(四一一)

〔香久山麓の古墳〕……………四一一

南山古墳群(四一一)

〔平野部の古墳と遺跡〕……………四一四

下明寺古墳(四一四) 曲川遺跡(四一五) 曾我遺跡(四一六)

第二章 藤原京……………四一三

第一節 はじめに…………… 五三

第二節 藤原京の成立…………… 五三

天武天皇の都城造営計画(五三)

第三節 藤原京調査研究のあゆみ…………… 五三

賀茂真淵の考証(五五) 本居宣長の『古事記伝』(五六) 喜田貞吉の藤原宮醜聞説(五七)

日本古文化研究所の発掘調査(五九) 奈良県教育委員会の調査(五九) 岸俊男の藤原

京域説(五九) 奈良国立文化財研究所の継続的調査(五九)

第四節 藤原宮…………… 五七

藤原宮の構造(五七) 大極殿と朝堂院(五七) 内裏(五九) 官衙地区(五九) 宮城門と

大垣(五九) 藤原宮域の地割計画(五九) 内濠・外濠と宮の外周帯(五九)

第五節 藤原京の条坊と京域…………… 五七

都の大路―条坊制度(五七) 条坊道路の規格性(五七) 条坊街区と京内諸寺院(五七)

京域に関する諸問題(五七) 藤原京(新益三京)造営の経緯(五七)

第三章 建 築…………… 五七

第一節 総 説…………… 五七

第二節 社寺建築等…………… 五九

神 社…………… 五九

檀原神宮本殿(五九) 檀原神宮御饗殿(五九) 人麿神社本殿(五九) 十市御眞坐神社末

社五社神社本殿(五九)	入鹿神社本殿(五九)	春日神社本殿(五七)	生国魂神社本殿(五九)
(五九)	春日神社本殿(五九)	磐余神社本殿(六〇)	春日神社本殿・表門(六〇)
院	院	院	院

瑞花院本堂(六〇)	正蓮寺大日堂(六〇)	久米寺多宝塔(六一)	久米寺本堂(六三)
久米寺大師堂(六四)	旧常福寺觀音堂(六五)	称念寺本堂(六六)	称念寺庫裏・書院(六六)
(六二)	信光寺本堂(六三)	浄国寺本堂(六三)	安樂寺本堂(六四)
阿弥陀寺本堂(六五)	浄福寺本堂(六三)	光専寺本堂(六五)	是信寺本堂(六三)
浄樂寺本堂(六三)	融宣寺本堂(六四)	大日堂(六五)	保寿院本堂(六六)
武家屋敷	武家屋敷	武家屋敷	武家屋敷
旧織田屋形(六七)	旧織田屋形(六七)	旧織田屋形(六七)	旧織田屋形(六七)

第三節 町並みと民家

(今井町)	(今井町)	(今井町)	(今井町)
今井町の位置と歴史	今井町の形態	記録にみえる町家	今井町の町家・概要
今井町の町並	今井町の町家・各戸解説	今西家住宅(六六)	旧米谷家住宅(六四)
高木家住宅(六五)	音村家住宅(六六)	中橋家住宅(六七)	豊田家住宅(六九)
上田家住宅(六七)	河台家住宅(七〇)		

旧上田久一家住宅(六七) 山尾忠一家住宅(六七) 奥田家住宅(六七)

〔八木の町並〕

八木の歴史

八木の町家の概要

〔農家〕

集落

農家の概要

農家・各戸解説

森村栄家住宅(六六) 吉川禎一家住宅(六七) 吉川順作家住宅(六九) 堀蔵之助家住宅(六九)

森田源正家住宅(六九) 植田義男家住宅(六九) 森本忠三郎家住宅(六九) 音羽忠家住宅(六九)

第四章 文学

第一節 萬葉集

樞原(六七) 藤原宮(六七) 大和三山(七〇) 香具山(七二) 畝傍山(七四) 耳成山(七五)

輕(七五) 竹田の庄(七六) 曾我川・雲梯(七六)

第二節 中古以後の文学

中古の和歌

磐余(七三) 雲梯の杜(七三) 畝傍山(七四) 香具山(七四) 輕の池(七五) 竹田の里(七五)

藤原の里(七五) 耳成山(七七) 久米路(七六) 十市の里(七六) 益田の池(七六)

中古の物語……………七四

十市の里・益田の池(七三) 香具山(七六) 久米寺(七五)

中世の和歌……………七三

磐余(七三) 雲梯の杜(七四) 畝傍山(七四) 香具山(七三) 軽(七三) 久米路(七三)

竹田(七三) 十市の里(七三) 藤原(七三) 益田の池(七三) 耳成山(七四) 樞原(七四)

曾我(七四)

郷土の歌人十市遠忠……………七四

遠忠の出自(七四) 遠忠の歌集(七四) 遠忠の歌活動(七四) 遠忠の歌の特性(七四)

十市の歌(七五) 領主の歌(七五) 連歌(七五) 和歌観(七六)

中世の散文学……………七一

謡曲(七六) 紀行(七四)

近世の散文学……………七五

紀行(七六) 浄瑠璃(七六) 漢文学(七一) 漢詩集編纂(七三) 俳諧(七四)

第五章 言語……………七五

はじめに……………七五

概説……………七六

クンナカことば(七七) アクセント(七七) 音韻(七八) 文法(七四) 語彙(七八)

方言分布……………七八

(史料) 名所・旧跡―近世地誌・紀行編……………八五

山・原・野・杜……………八七

大和三山(八二〇) 叡傍山(八二三) 耳成山(八二〇) 天香久山(八二六) 巨勢山(八三三)
 猛田原(八二六) 蘇我河原(八三六) 藤井原(八四〇) 野・杜(八四一)

河・池・井……………

飛鳥川(八四三) 久米川(八四四) 寺川(八四四) 埴安池(八四四) 田身池(八四四) 劍池(八四四)
 耳梨池(八四五) 輕池(八四五) 厩坂池(八四五) 益田池(八四五) 美作池(八四六) 深田池(八四六)
 濁池(八四六) 叡傍池(八四六) 越智池(八七七) 御厨池(八七七) 耳無井(八七七) 藤原宮御井
 (八七七) 秀泉井(八七七) 桑原井(八七七) 釜深泉(八七七) 井谷井(八七七) 遊部井(八七七)

宮……………

跡……………

檜原宮(八七五) 片塩浮孔宮(八七七) 輕曲峽宮(八七七) 輕境原宮(八八〇) 勾金橋宮(八八二)
 輕島明宮(八八四) 耳梨行宮(八八六) 田中宮(八八七) 百濟宮(八八七) 厩坂宮(八八八) 藤原宮
 (八八九) 香具山宮(八九〇)

陵……………

墓……………

叡傍山東北(八九二) 御陵山古墳(八九五) 桃花鳥田丘(八九五) スイセン塚古墳(八九九)
 アネ山(八九五) 叡傍山南織沙谿(八九〇) 中山塚(八九五) 鳥屋ミサンザイ古墳(八九五)
 升塚(八九三) 円山古墳(八九三) 小谷古墳(八九四) 娘子塚(八九四) 砧塚(八九四)

寺……………

跡……………

膳夫寺(九四三) 興善寺(九四四) 法然寺(九四九) 日向寺(九四九) 大野丘塔(九五〇) 石川精舎
 (九五〇) 法輪寺(九五〇) 葉師寺(九五〇) 国源寺(九六〇) 久米寺(九六二) 叡傍御坊(九七九)
 慈明寺(九七九) 叡火寺(九七九) 長法寺(九七九) 普賢寺(九八二) 向原寺(九八二) 妙法寺(九八二)
 曾我大寺(九八二) 国分寺(九八三)

神……………

社……………

天磐戸(九四四) 天香山坐四処神社(九四四) 叡尾都多本神社(九七七) 叡尾坐健土安神社

(九八) 十市御巢坐神社(九八) 竹田神社(九七) 坂門神社(九三) 目原神社(九三)
 子部神社(九三) 葛本神祠(九三) 人麻呂祠(九三) 天高市神社(九三) 屋就神命神社
 (九六) 川俣神社(九七) 稲代神社(九六) 忌部神社(九六) 鳥坂神社(九九)
 懿德天皇祠廟(九九) 雲梯神社(九九) 歌火山口神社(九九) 巨勢山坐石椋神社
 (九九) 馬立伊勢部田中神祠(九九) 鶯栖神社(九九) 磐余神祠(九九) 宗我神社
 (九九) 高市御巢坐鴨事代主神社(九九) 牟佐神社(九九) 久米神社(九九)
 御巢神社(九九) 輕樹神社(九九) 耳成山口神社(九九) 東日女命神社(九九)
 氣都和既神社(九九) 膳夫村坐神祠(九九) 大伴神社(九九) 下居神社(九九)
 御歳神社(九九) 大歳神社(九九) 皇子神命神社(九九)

宅跡・墨跡.....1017

屯倉(一〇二九) 菅丞相山荘(一〇二九) 衣通姬家地(一〇三〇) 公業宅(一〇三二) 貝吹山城(一〇三三)
 飯高城(一〇三三) 池尻宮(一〇三三)

村 里.....1034

十市郡・高市郡(一〇三三) 膳夫村(一〇三四) 法花寺村(一〇三四) 高殿村(一〇三五) 別所村
 (一〇三六) 繩手村(一〇三六) 八木村(一〇三七) 小房村(一〇三三) 四分村(一〇三三) 木殿村(一〇三三)
 田中村(一〇三三) 和田村(一〇三四) 石川村(一〇三四) 輕村(一〇三六) 妙法寺村(一〇三四) 久米村
 (一〇四〇) 鳥屋村(一〇四二) 觀音寺村(一〇四二) 四条村(一〇四二) 今井村(一〇四五) 小綱村
 (一〇四九) 地黄村(一〇四七) 新堂村(一〇四七) 笠縫邑(一〇四八) 常盤里(一〇四八) 十市里(一〇四九)